

時限	1 限	2 限	3 限	4 限	5 限	6 限	7 限
授業時間	9:00 ~ 10:30	10:40 ~ 12:10	13:00 ~ 14:30	14:45 ~ 16:15	16:30 ~ 18:00	18:30 ~ 20:00	20:10 ~ 21:40

※休祝日は原則授業を行わないので、ご注意ください。ただし、学年暦により授業日に指定している場合を除きます。

(3) 授業形態

①対面授業

教室で開講し、教室での出席を求められる授業をいいます。事情により出席できなかった回の授業は、後日配信される講義ビデオで確認を行うことはできますが、出席扱いとはなりません。

②録画授業

教室でも開講しますが、教室での出席をせず、後日配信される講義ビデオを視聴し、授業ごとに指定される視聴確認（課題の提出、確認テスト等）を受けることで出席扱いとなります。

※1科目15回の授業の中で、対面授業回と録画授業回は、あらかじめ決まっています。詳しくは、シラバスを参照の上、初回授業等で担当教員へ確認をしてください。

※視聴確認の方法は、授業により異なりますので初回授業等で担当教員へ確認してください。

③録画授業（対面なし）

教室では開講せず、授業予定日の事前又は後日に、講義ビデオの配信のみをする授業回となります。「②録画授業」同様に、視聴確認を受ける必要があります。

(4) 開講形態

本学では、クォータ制を導入しているため、1週間で1授業科目あたり授業2回分が進みます。そのため、別途配布する時間割上には、1週間で同一授業科目を2回記載しています。1週間で1授業科目あたり2回分の出席扱いとなる必要がありますのでご注意ください。

なお、授業科目によっては、教室で開講する授業回は1週間で1回のみとし、もう1回分は、「③録画授業（対面なし）」として講義ビデオの配信のみとするものもあります。

(5) 休講

本学または各授業担当者にやむを得ない事情が発生した場合には、授業を休講することがあります。休講の連絡は、ポータルサイトの掲示板でお知らせします。

(6) 補講

休講等により講義の進行が予定より遅れた際に、補講を行います。補講は、原則各クォータ終了までに行います。補講の連絡は、ポータルサイトの掲示板でお知らせします。

(7) 講義支援システム

本学では、e-Learning システムを利用した講義支援を積極的に行っており、原則すべての講義はビデオ録画され、遠隔地からの視聴が可能です。また、修了後も10年間は、最新2年分の講義ビデオを無料で視聴することができます（AIIT Knowledge Home Port 制度）。

講義資料のダウンロードや演習課題の提出等に利用できるLMSも用意しています。

講義ビデオは、正規学生であれば履修申請状況に関わらず、すべての科目を視聴することができますが、LMSの利用は、履修申請を行った科目のみ可能です。

いずれも利用に際しては、入学時に配布するログイン ID とパスワードが必要になります。

(8) 遠隔授業

品川シーサイドキャンパスと秋葉原サテライトキャンパスをリアルタイムに接続し、それぞれのキャンパスから同時に1つの授業を受けることができる遠隔授業を実施しています。

①教室について

原則、秋葉原サテライトキャンパスの教室は、以下のように割り当てられています。

- ・情報アーキテクチャ専攻の授業……会議室 B
- ・創造技術専攻の授業……会議室 A

※授業によっては変更になることがあります。変更があった際は、ポータルサイトの掲示で連絡致します。

②受講方法について

秋葉原サテライトキャンパスを利用する際は、事前予約等は不要です。当日、直接秋葉原キャンパスへお越しください。入室時に、出席表に記入をお願いします。

※受講できる授業科目は、履修申請をしている授業科目のみとなります。

※授業中に質問がある場合には、教室に用意されているマイクで、教員に質問をすることができます。

③受講できる授業科目について

遠隔授業を実施している授業科目は、年度及びクォータごとに異なります。ポータルサイトの掲示板で遠隔授業を実施している授業科目を実施日（授業回）単位で掲載しますので、各自で確認してください。

④遠隔授業スタッフについて

秋葉原サテライトキャンパスには、遠隔授業の準備及び授業中の対応をする「遠隔授業スタッフ」が配置されています。授業中に不明点があった場合、まずは遠隔授業スタッフに確認をしてください。

⑤資料の印刷について

原則、資料はLMS（manaba folio）にアップされているものを各自印刷し、持参してください。ただし、授業中に教員から指示があった場合には、この限りではありません。

⑥インターネット環境について

各室、有線LANが準備されています。必要に応じて使用してください。

※パソコンについては、授業中に専用のソフトウェアを使用する場合があるため、会議室 A（創造技術専攻の授業）のみ設置してあります。会議室 B（情報アーキテクチャ専攻の授業）には、パソコンを設置しておりませんので各自で持参してください。

⑦アクセス方法について

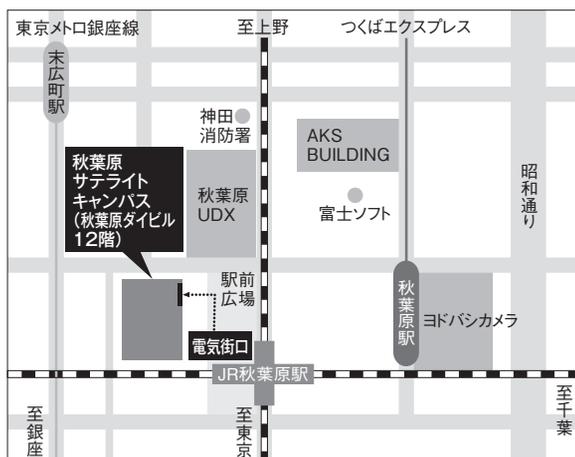
秋葉原サテライトキャンパス所在地：東京都千代田区外神田 1-18-13 秋葉原ダイビル 12 階

アクセス：JR「秋葉原駅電気街口」（山手線、京浜東北線、総武中央線） 徒歩約 1 分

つくばエクスプレス「秋葉原駅」徒歩約 2 分

東京メトロ日比谷線「秋葉原駅」徒歩約 5 分

■秋葉原サテライトキャンパス



(9) 講義資料

教員が授業中に配布した講義資料の残部は、キャリア開発室（2階263室）内にあるレジュメボックスに保管しています。この講義資料を入手できるのは履修申請した方のみです。台帳に記入の上、入手してください。なお、講義資料はクォータ終了後に破棄します。

(10) 交通機関運休の場合等の授業の取り扱い

交通機関が、自然災害、事故等により運休した場合は、その状況により、本学として休講措置を取ることがあります。

6 試験と成績評価

(1) 試験の方法

試験は各授業担当者の定める方法によって行います。その方法とは、各クォータ末に行う試験、授業中に随時授業担当者が行う試験、レポートその他による考査、あるいはこれらのいくつかを併用したものです。各クォータ末の試験等の日程については、ポータルサイトの掲示板でお知らせします。

(2) 追試験

追試験の実施については以下のとおりです。

- ①交通機関の運休、遅延、病気その他やむをえない事由により、正規の試験を受験できなかった場合は、追試験を申請することができます。
- ②追試験を希望する場合は、当該試験実施後3日以内（日曜日・祝日を除く）に、当該授業科目担当教員に申請書を提出してください。
- ③追試験の可否は当該授業科目担当教員が決定します。（申請しても認められない場合があります。）

(3) 学生受験心得

受験に当たっては、以下の「学生受験心得」に従い、厳正に受験しなければなりません。不正行為とみなされる行為があった場合は、学則に基づく懲戒処分（退学、停学及び訓告）の対象となる場合があるので注意してください。

- ①試験場へは当該試験科目を履修しているものに限り、入室することができる。
- ②試験場への入室は試験開始から原則30分まで認める。

試験場からの退出は試験開始時点から原則 30 分以降とする。

- ③試験場の着席については監督者の指示がある場合には、その指示に従うこと。
- ④受験に際しては学生証を所持し、試験中机上に提示しておくこと。
- ⑤受験に際して、あらかじめ許可されたもの以外のものを使用してはならない。
- ⑥答案用紙はいかなる場合も試験場外に持ち出してはならない。
- ⑦以上のほか、試験場では、すべて試験監督者の指示に従わなければならない。

(4) 試験時及び授業課題等における不正行為

不正行為とみなされる行為があった場合は、学則に基づく懲戒処分又は教務上の制裁措置等の対象となる場合があります。

- (1) 産業技術大学院大学学則第 48 条に定める懲戒処分
 - ①訓告 注意を与え、今後を戒めること。
 - ②停学 期間を定めて登校を停止させること。
 - ③退学 学生としての身分を喪失させること。
- (2) 対象学生が当該クォータ又は年度に履修申請した授業科目の履修申請及び単位認定を取り消す教務上の制裁措置
 - ①不正行為の行われた授業科目の取消し
 - ②当該クォータにおいて、対象学生が履修を申請し、単位が認定されたすべての授業科目の取消し
 - ③当該年度において、対象学生が履修を申請し、単位が認定されたすべての授業科目の取消し
- (3) 対象学生に対する特別の指導監督措置

(5) 成績の評価

成績の評価は以下のとおりです。

100 点法	成績通知書の表示		成績証明書の表示	程度	単位	GPA 素点
90 点以上	5	優	優	非常に優れている	○	4.0
80～89 点	4	優	優	優れている	○	3.0
70～79 点	3	良	良	普通	○	2.0
60～69 点	2	可	可	やや劣る	○	1.0
60 点未満	1	不可	表示せず	劣る	×	0
0 点	0	不可	表示せず	評価の対象にならない	×	0

※成績通知書は 5 段階評価で表示します。2 以上が合格で、単位を修得することになります。

(6) 成績通知及び成績異議申立

成績通知は Web 上で成績通知書を公開することで行います。また、成績に異議がある場合は、所定の期日までに事務室にご連絡ください。異議申立の手続きをご案内します。

成績通知及び異議申立の時期は別途ポータルサイトなどでお知らせします。成績異議申立については、原則、所定の時期以外の受付はしておりませんのでご注意ください。

(7) GPA による成績評価

GPA (Grade Point Average : 成績平均法) とはアメリカ、カナダ、イギリスなどの大学で用いられている成績評価法の 1 つで、必要に応じて学生の学修指導等に利用されます。算出方法は以下のとおりです。

- ・ 2～5 までの成績表示点に対して、それぞれから 1 を引いた値を GPA 素点とします。